

(第1号様式)

横浜市犯罪被害者等支援申請書

年 月 日

(申請先) 横浜市長

申請者 住所 〒 _____

ふりがな
氏 名 _____

生年月日 _____

電 話 _____

被害者との続柄 _____

1 次のとおり申請します。

助成	申請内容	家事及び介護等支援費用 ・ 一時保育費用 ・ 転居費用 ・ 配食サービス費用
	申請履歴	同一事件でこれまでに申請をしたことが (無・有 ())
	対象要件	死亡 ・ 重傷病 ・ 性犯罪被害 ・ 放火被害
支援金	申請内容	遺族 ・ 重傷病 ・ 性犯罪被害
	申請履歴	同一事件でこれまでに申請をしたことが (無・有 ())
専門相談	申請内容	法律相談 ・ カウンセリング
	希望する事項	弁護士の性別 (男性・女性・どちらでもよい) カウンセラーの性別 (男性・女性・どちらでもよい)
	その他	※カウンセリングの利用を希望する方で精神科等に通院又は入院中の方のみ 主治医(精神科医等)のカウンセリング利用にあたっての同意 (無・有)
緊急避難場所の提供	希望する事項	神奈川県 <small>の</small> 緊急避難場所を利用している場合は、宿泊施設の変更希望が (無・有 ())
	被害届等	被害届又は事故の届出があった場合は、その受理番号等 ()

2 添付書類（次のうち、必要なもの）

要・不要	必要書類	確認
	死亡診断書、死体検案書等の写し、その他死亡の事実と年月日を証明できる書類	
	負傷又は疾病の状態及び療養に係る日数に関する医師の診断書その他の証明書	
	申請者が申請を行う時点において市民であることを証明できる書類	
	被害者が犯罪被害当時に市民であったことを証明できる書類	
	申請者と被害者との続柄を証する戸籍の謄本又は抄本その他の地方公共団体の長が発行する証明書	
	申請者が被害者と事実上の婚姻又は養子縁組関係と同様の事情にあった（ある）場合は、その事実を認めることができる書類	
	申請者と被害者が犯罪被害当時に同居していたことを証明できる書類	
	申請者と被害者が犯罪被害当時に生計を一つにしていたことを証明できる書類	
	罹災証明書	
	家事及び介護等支援のホームヘルプサービス費用を支払ったことを証する領収書等	
	一時保育費用を支払ったことを証する領収書等	
	転居費用を支払ったことを証する領収書等	
	配食サービス費用を支払ったことを証する領収書等	
	その他市長が認める書類 ()	

3 申請理由等（助成の申請の場合）

助成項目	申請項目	申請内容
家事及び介護等支援費用	家事及び介護等支援を必要とした事情	
	利用時間	家事援助 計 時間 身体介護 計 時間 その他 計 時間 合計 時間
一時保育費用	一時保育を必要とした事情	
	保育対象者	お名前 (歳) 申請者との続柄
		お名前 (歳) 申請者との続柄
お名前 (歳) 申請者との続柄		

	利用回数	<u> </u> 人 × <u> </u> 回 <u> </u> 人 × <u> </u> 回 <u> </u> 人 × <u> </u> 回	計 <u> </u> 回
転居費用	転居を必要とした事情		
	転居前の住所		
	転居後の住所		
配食サービス費用	配食サービスを必要とした事情		
	利用数	計 <u> </u> 回	

4 申請事項に係る調査等への同意

- 私は、横浜市暴力団排除条例（平成 24 年 9 月横浜市条例第 55 号）第 2 条第 1 項第 4 号に規定する暴力団員等でないことを、警察当局へ照会することについて同意します。
- 私は、本申請書の内容に虚偽がないことを認め、助成金若しくは支援金の支給、又は事業の利用ののちに虚偽その他不正な手段による支給であったと市長が認めた場合には、助成費用、支援金又は事業に要した費用を市に返還することに同意します。
- （助成の申請の場合）非課税世帯又は生活保護世帯の場合は、助成額の決定に際し、世帯の課税又は生活保護の受給状況について、横浜市が確認することに同意します。（同意しない場合は証明書等の添付が必要です。）
- （専門相談の申請の場合）利用にあたり、必要に応じて、犯罪被害の事実及びその状況等について、神奈川県警察等に情報を求めること、及び専門相談の実施に必要な情報について、実施機関（弁護士又はカウンセリング事業所）に提供することを同意します。また、専門相談において実施機関で聞き取った内容及び書類等は、当該実施機関で保管することに同意します。なお、利用にかかる交通費等の実費は負担します。
- （緊急避難場所の提供の申請の場合）利用にあたり、必要に応じて、犯罪被害の事実及びその状況等について神奈川県警察等に情報を求めること、及び必要な情報を事業者（宿泊施設等）に提供することに同意します。また、事業者が聞き取った内容及び書類等は、当該事業者が保管することに同意します。なお、利用にかかる交通費や飲食費等の実費は負担します。

氏名 _____

(第2号様式)

犯罪被害に関する申立書

年 月 日

(申請先) 横浜市長

被害の概要

被害届の提出又は 事故の届出	有 ・ 無	被害届又は事故の届 出の提出日	年 月 日
罪 種		届出警察署	警察署
被害者の氏名 生年月日	ふりがな 氏名 (年 月 日)	申立者との 続柄	
被害届の受理番号等 ※わかる方は記入		被害年月日	年 月 日
被害時の住所			
被害場所			
被害者及び申請者について	<input type="checkbox"/> 被害者及び申請者は、犯罪を誘発するような行為その他、責めに帰すべき行為は行っていません。		
(助成の申請の場合) 車両乗車中に交通事故被害に遭った場合の 被害者及び申請者の運転について	事故時に乗車中の車両について <input type="checkbox"/> 飲酒運転ではありません。 <input type="checkbox"/> 無免許運転ではありません。 <input type="checkbox"/> 違法薬物等を使用後の運転ではありません。		

私は、上記の申立て内容について、警察当局へ確認を行うこと及び必要に応じて警察または検察当局に事件の処理状況（送検の確認または処分の状況等）を確認することについて同意いたします。

ふりがな
氏 名 _____

住 所 _____

電話番号 _____

被害者との続柄 _____